

企業の多角化戦略の重要性

2019-09-11

mf2239 りょう

主張

- 企業をより成長させるうえで、多角化戦略は極めて重要な戦略である。

目次

- 1. アンゾフの成長戦略(1/2)
- 2. アンゾフの成長戦略(2/2)
- 3. 経営多角化の方法
- 4. 多角化によるメリット
- 5. 多角化によるデメリット
- 6. まとめ

1. アンゾフの成長戦略(1/2) [中村07]

“経営戦略論の父”と称されるH・イゴール・アンゾフ氏は、4つの成長ベクトルについて提唱した。

市場/商品	既存	新規
既存	① 市場浸透	② 商品開発
新規	③ 市場開発	④ 多角化

2. アンゾフの成長戦略(2/2)

- ① 市場浸透は、一現在の商品を現在の市場にQ, C, D, S (Quality, Cost, Deliberation and Sales promotion)の努力によって浸透を図ること。
- ② 商品開発は、新商品を開発し現市場にもち込むこと。
- ③ 市場開発は、新市場を開発し現商品をもち込むこと。
- ④ **多角化** は、新商品/new市場にもち込むこと。

3. 経営多角化の方法 [芳賀16]

- 内部事業を拡大する (= 内部投資)
 - 外部事業を買収すること (= M&A)
- * M&Aは日本でもよくみられる銀行の合併のように新商品を生み出したものでもなければ、本論文でいう新商品・新市場への多角化でもなかったといわれるものも多い。つまりM&Aは多角化につながる場合とそうでない場合とがある。

4. 多角化によるメリット[中岡17][中村11]

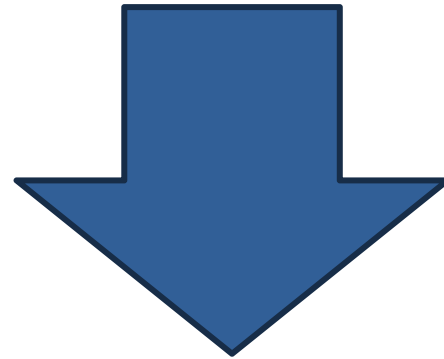
- リスクの分散化
- 経営資源の有効活用
→既存の技術・ノウハウ・ブランドの利用、シナジー効果
- 従業員のインセンティブ
→組織が活性化、職位(ポスト)も増加、
メンバーの忠誠心や貢献意欲の向上

5. 多角化によるデメリット [中岡17][中村11]

- コストがかかる
 - 必要としない経営資源の獲得・
相手企業との調整作業などに伴うコスト
- 既存事業での競争関係が多角化先に持ち込まれる
- 多角化で非効率な経営による企業価値が低下

6. まとめ

より高い成長性を目指す企業



多角化戦略は必要不可欠！！

参考文献

- [中岡17] 中岡孝剛・上小城伸幸, 多角化戦略の動機とその経済的帰結に関する既存研究の検討, 近畿大学商経学会, 商経学叢, 63巻, 3号, 2017-03-31, pp. 177-203.
- [芳賀16] 芳賀裕子・立本博文, M&Aの効果と多角化戦略との関係に関する文献サーベイ, 赤門マネジメント・レビュー, 15巻, 3号, 2016-03, pp. 109-166.
- [中村11] 中村公一, 外部成長戦略論: M&Aの戦略とマネジメントを中心に(経営力創成研究グループ), 経営力創成研究, 7号, 2011-03, pp. 43-54.
- [中村07] 中村元一, アンゾフ戦略経営論, 中央経済社, 2007-07-10.